

転倒・腰痛災害対策セミナーを開催しました

令和7年11月5日（水）、伊那労働基準監督署（署長 鈴木達人）は、近年増加する転倒・腰痛災害防止の周知啓発を図るため、長野産業保健総合支援センター、一般社団法人伊那労働基準協会との共催により転倒・腰痛災害対策セミナーを開催しました。講師に長野保健医療大学で理学療法を専攻する佐藤剛章様を迎え、グループワークでの意見交換や実際に身体を動かして体操を行うなど、事業者の皆さまにも参加いただき、転倒・腰痛災害対策に対する理解を深めました。

挨拶を行う鈴木署長



講師の佐藤剛章 様



自社での取り組みを意見交換
業種を超えた学びがありました



みんなで腰痛予防ストレッチ！
先生の指導にも熱が入ります



署長も体力測定に挑戦！
結果は如何に・・・？

【参考】

○職場の安全サイト「転倒災害防止対策の推進について」

<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/information/tentou1501.html>

○厚生労働省「腰痛予防対策」

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_31158.html

※フレイルとは、加齢により心身が老い、
衰えた状態のことをいう



たしかめたん

片足立ちでフレイル※予防